

■ 災害履歴図について

災害履歴図は、地方公共団体や関係行政機関、研究機関、大学等が調査した水害、地震災害、土砂災害等の現地調査図等の資料より、調査地域内で過去に発生した災害による被害区域や被害箇所に関する情報を示した地図です。ここで提供する情報は、概ね5万分の1程度の縮尺レベルで作成されており、位置誤差を含むほか、地図上で表示をまとめたり省略したりしている場合があります。

また、引用する被害調査図等の資料が不十分なため、地図に掲載されていない災害もあります。被害の場所等を特定できない災害等については、別途災害年表や調査説明書に記載している場合がありますので、合わせて参照してください。

なお、災害発生後の堤防整備や下水道整備、地盤の改良等の防災対策が行われている場合などには、災害発生当時に比べて、現在は土地の安全性が向上している可能性がありますのでご留意願います。

大垣地区の災害履歴図の作成にあたっては、以下の資料を引用しました。

○災害履歴(水害)

1. 1959年9月水害

・浸水範囲を、伊勢湾台風30周年記念事業委員会(1989)『次代にひきつぐあの教訓 伊勢湾台風』より転載。

2. 1974年7月水害

浸水範囲を以下の資料より転載

・岐阜県(1978)『岐阜・大垣周辺水害対策調査・災害要因調査報告書』

3. 1976年9月水害

浸水範囲を以下の資料より転載

・境川流域対策研究会(1982)『境川周辺地域河川防御対象氾濫区域図(昭和51年9月)』

・岐阜県(1997)『河川防御対象氾濫区域図(昭和51年9月洪水実績図)』

4. 1990年9月水害

浸水範囲を以下の資料より転載

・岐阜県(1997)『河川防御対象氾濫区域図』(平成2年9月洪水実績図)』

・岐阜県河川課資料『台風19号による大垣土木事務所管内浸水被害』・『垂井町氾濫区域資料』

5. 2000年9月水害

浸水範囲を以下の資料より転載

・岐阜県河川課提供浸水範囲データ

6. 2004年10月水害

浸水範囲を以下の資料より転載

・岐阜県河川課作成浸水範囲データ

7. 2008年8・9月水害

浸水範囲を以下の資料より転載

・岐阜県河川課作成浸水範囲データ

○災害履歴（土砂災害）

- ・岐阜県林務課が記録している災害位置図を転載した。記録は平成16年以降であるが、それ以前の記録も一部にある。

○災害履歴（地震災害）

1. 1891 年濃尾地震被害

- ・建物被害は、飯田汲事（1979）『明治24年10月28日濃尾地震の震害と震度分布』より転載.
- ・液状化被害は、若松加寿江（2011）『日本の液状化履歴マップ 745-2008(DVD-ROM付き) (No:JLM1473)』より転載.

2. 1944 年東南海地震被害

- ・建物被害は、飯田汲事（1977）『昭和19年12月7日東南海地震の震害と震度分布』より転載.
- ・液状化被害は、若松加寿江（2011）『日本の液状化履歴マップ 745-2008(DVD-ROM付き) (No:JLM1473)』より転載.

○災害履歴（地盤沈下）

1. 地盤沈下量

- ・中部地方整備局「東海三県地盤沈下調査会 地盤沈下データ」より転載.

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平23 情使, 第492 号)」